



令和6年度石油貯蔵施設立地対策等交付金事業

鶴居消防署では、石油貯蔵施設（コンビナート等）を持つ自治体と隣接する自治体の地域防災力の向上を図る目的として交付される「石油貯蔵施設立地対策等交付金」を活用して「小型動力ポンプ」を更新しました。

平成6年度の同事業において配備した小型動力ポンプの吸水・放水などの性能低下により更新となりました。今回の更新では、小型動力ポンプの他に火災の際に一時的に消火用の水を溜めることが可能な組立式の防水水槽（2,500ℓ）を配備し、火災防ぎょ体制の強化や活動効率の向上が期待されます。



除雪機事故の8割は誤使用、不注意が原因

2014年度から2023年度までの10年間に（独）製品評価技術基盤機構（NITE）に通知された製品事故情報のうち、歩行型除雪機（以下「除雪機」という。）による死傷事故は38件ありました。除雪機の事故は被害状況別では死亡事故が25件と最も多くなっており、事故原因のうち約8割にあたる32件が、除雪機の安全機能を無効化したり、周囲の確認を怠ったりするなど、誤使用・不注意による事故となっています。

5つのNG行動を確認し取扱上の注意を守って安全に使用しましょう。



※画像は、製品評価技術基盤機構（NITE）



デッドマンクラッチ機構を大きな洗濯バサミで固定



雪かき棒を使用せず、直接手で詰まった雪をかき出そうとする様子（イメージ）



X(旧ツイッター)

全国統一防火標語

『守りたい 未来があるから 火の用心』

鶴居村防火標語

『気のゆるみ 大きな火事への 導火線』



Instagram